

# 大学生有望選手リスト

慶應義塾大	投手	広池 浩成	3年	慶應義塾	179	75	右左	△ 積み上げた技術が花開き大学トップレベルの直球を習得。コマンドを詰めさらなる飛躍を
東京大	投手	杉浦 海	4年	湘南	170	80	右右	△ 捕手技術とリードが成長し、東大黄金世代を除く最高。打撃にパワーもついていた
	左投手	中山 太陽	4年	京都宮	188	87	右左	△ コントクトの感性に優れたピッチャー。更なる伸びしろもありパワーを意欲する段階に
	右投手	酒井 捷	2年	仙台二	172	76	右左	△ 卓越したアプローチに無駄ないスイングで打点を量産。守備の細部を詰めるチームの中心に
法政大	二塁手	倉重 龍	2年	広陵	183	85	右左	△ 左腕特有のクセも残しつつコントロールに優れた品の良さ。球速が伸びるもう一段をみたい
	二塁手	熊谷 隼	2年	花巻東	175	69	右左	△ 早くも頭角を現した若き安打製造機。投球に誇りはず素直に打ち返す精は正しくも手本
	三塁手	松下 歩	4年	桐蔭学園	181	85	右右	△ クラッチセッターに備えながら、パワーも向上し守備も安定。遊撃を再奪取し上位候補へ
明治大	投手	高須 大雅	4年	静岡	192	91	右右	△ 手数の少なさをパワーで押し切れる果てないピッチャー。投球の引き出しを増やせるか
	投手	毛利 海	4年	福大東洋	177	77	左左	△ 直球と変化の球威は屈指で、課題のコントロールも向上。コマンドを詰めれば上位指名も
	捕手	小島 大河	4年	東海大相模	179	83	右右	△ 捕手としての配球術を打撃に応用する稀有な選手。当ても多く、好調時は打撃の強打者
	二塁手	木本 木一	4年	桐蔭学園	175	79	右右	△ 勤のいい守備走塁に、緩急に対応した長打を生み出す様な打撃。パワーも伴い一発が伸びた
	右投手	田上 夏夜	2年	広陵	173	75	右左	△ 抜群の打撃感性で外野の間を抜き長打を生み出す様な打撃。守備もよく、レギュラー目前
	右投手	柳原 七斗	3年	報徳学園	173	75	左左	△ 積極性を生かさないアプローチで打線の役割を遂行。守備の精度次第で不動の存在に
立教大	投手	小林 一心	4年	智辯学園	184	91	右右	△ 良質なフォームと的確なコマンドで品の良い投球。リミッターを外したもう一段上をみたい
	右投手	小川 集翔	2年	広陵	175	84	右右	△ ポイント近く確実に芯を食ってライナーを巧撃。ツボを押さえたと守備に、走塁力も高い
	右投手	森田 秀野	4年	中央大中央	171	86	右左	△ 遠球眼に優れた技術で打球に角度をつける巧投者。天性の愛されキャラクターで中心人物に
早稲田大	投手	伊藤 樹	4年	仙台育英	176	78	右右	△ 精密なコマンドと鋭い横変化が魅力。先発で球速と球威が併い揃った。もう一段上を
	田中 和康	4年	早稲田実	183	85	右右	△ 圧倒的な真すけで左右へ鋭利な変化を得意とする。支配的なピッチャーとしての地位を確立した	
	高橋 煌輝	2年	仙台育英	182	84	右右	△ 素材の域を出ない投球内容だがモノの速いは一目瞭然。Aチームで経験を積み上げたい	
	二塁手	小澤 潤平	4年	健大高崎	174	74	右左	△ 運動感と感性に溢れる内野守備は観る者を魅了する。打撃もシニアで安打を見せ始めた
	中堅手	尾瀬 雄大	4年	帝京	172	80	右左	△ アプローチの良さと積極的バランがよい稀有な打撃。脚力もあり守備走塁技術も高い
<b>東都大学リーグ</b>								
青山学院大	投手	中西 聖輝	4年	智辯和歌山	182	90	右右	◎ 突如覚醒し、球威向上で飛躍。本当のメンタルの強さを手に入れ、チームを牽引したい
	鈴木 泰成	3年	東海大雷生	187	79	右右	◎ リリーフに徹した1年でストロークの質を高めた。先発挑戦のみに変化球を向上させたい	
	捕手	渡部 海	3年	東海大相模	180	88	右右	◎ 捕手としての技術やリード面は現時点で大学TOP。強引に打撃も向上させる
	一塁手	小田原 一郎	4年	中央	173	85	左左	◎ 戦国東都の好投手たちが苦戦してきた天才打者。最終学年は一塁以上の守備でアピールだ
	右投手	中田 達也	4年	星稜	177	80	左左	△ 空振りでもお金が取れるレベルの豪快なスイングのまま積極的打撃向上。守備も絶賛成長中
	右投手	青森 達志	2年	智辯和歌山	185	87	右右	◎ 穴はあるがそれを補って余りある打撃のパワー。打撃を損なわず確信性を上げられるか
亜細亜大	投手	齊藤 直直	4年	武蔵野総合	182	90	右右	△ 安定感はあるがバネが積みを作るのに苦勞なし。ボールの質を更進しリズムに返り咲きたい
	山城 京平	4年	興南	174	70	左左	△ 150キロ級の速球を連発するも信頼を得られず。コントロールも改善し、先発に輝けるか	
	捕手	山越 藍	3年	横浜集英	174	86	右右	△ 全国の並み居る猛者達の中でも一際目立つ強肩と武器。打つても昨秋は3割を超えたと強点
	二塁手	山里 宇	3年	神戸国際大付	173	71	右左	△ 自由自在なアプローチで時に長打、時に四球をもとめる様なら。守備走塁も抜けていない
國學院大	投手	飯田眞清斗	4年	明秀学園日立	174	73	右左	△ 支配的なピッチャーに、曲がり難い変化球の威力で打者を圧倒。ピンチに動じないピッチャー
	柳原 遼太郎	4年	掛川高	178	80	右左	△ それのみで打者を驚かす良質な直球。コンビネーションを成すまでにはキリが向上した	
	富山 渚	4年	神岡学園	172	74	左左	△ 球威頼りの投球から脱却しコマンドを安定。変化球の精度でもう一段高み、上位指名も	
	遊撃手	緒方 達	2年	横浜	167	70	右右	△ 1年目からあらゆる役割に備え、確実な仕事こなす。打撃パワーも上積みできるか
国土館大	投手	渡辺 拓	4年	駿台甲府	184	90	左左	△ 力感内フォームから球速以上の球威が打者を圧倒。球威に頼らない投球構成を確立したい
	右投手	山田 来球	4年	大阪桐蔭	174	77	左左	◎ 飛躍も不調も経験した遠い1年。好調時は無双状態に近く、投球の再現性を高めたい
駒澤大	投手	仲井 慎	3年	岡山学園芸	186	84	右右	△ 威圧感あるサイドアームから球威も備える。キレもよくコントロール次第では支配的な存在に
	伊井 慎	3年	下関国際	177	73	右右	△ コンスタントに150を計測する速球と落差ある変化で、2部では無双状態。来るの目前へ	
	捕手	渡邊 凌斗	2年	相洋	176	75	右右	△ 守備の基礎が仕上がっているから先発投手と組んでほしい。1年後の代表捕手候補
	二塁手	網治 晃祐	3年	2年	174	69	右左	△ 品性あるメカニクスでライナーを放つ巧投者。打席アプローチに優れ、外野守備も華麗
専修大	右投手	松永 知大	4年	創成館	176	80	左左	△ シンプルなスイングでライナーを量産する好打者。課題の守備も向上。チームの柱へ
大正大	右投手	中田中樹之介	4年	早稲田学園	168	73	右右	△ 一振りでモノの速いを見せるハードヒット。マークが厳しくなった今、成績を残せるか
拓殖大	投手	山口 漢一	3年	国興	177	81	右右	△ 良質なメカニクスから球威ある速球が打者を差し込む。コマンドも向上し、主戦への道へ
中央大	投手	高橋 史佳	2年	日本文理	182	87	右右	◎ 少ない機会衝撃的なデビューを飾った1年。打席層の厚みを生かす計画的に、主戦をのめ
	二塁手	繁永 景	4年	大阪桐蔭	174	78	右右	△ 打席内容がチームが選らぬ守備も大きく向上。投撃魂一掃を果敢と着し支えない領域に
	中堅手	岡川 岳昇	4年	前橋育英	181	86	左左	△ 機度なくチームを救った守備は立派な。コントロールある打撃にパワーを加えたい
東京農業大	投手	岡部 大輝	3年	聖望学園	175	78	右右	△ 寝かしなせるような特異なフォームから球速並みの球威。マウンド度胸にも優れる
	左投手	島田 航大	3年	滋賀学園	170	80	右右	△ 定攻守に技術が高く、守備・走塁でチームに貢献する。打撃は伸びる段階も備わってきた
東洋大	投手	富士 舜也	4年	本末連総合	184	92	右右	◎ 球威はトップレベルも一本調子とコマンドの相性が観を現せる。細部を詰めて上位指名も
	三塁手	池田 哉我	4年	三重	180	90	左左	◎ ライトに伸びる。レフトにもっと伸びる。今年が打撃とキャッチャーでチームを牽引
	投手	宇下 朝陽	4年	北海	182	84	右右	△ 実績を上積みできずも昨年。本来なら上位間合いの潜在力が高い。今年こそ表現したい
	右投手	花田 旭	4年	大阪桐蔭	187	85	右右	△ 打撃パワーもピッチャーを宿すが投球を切り切れずにいる。振り切れたプレーで一段上を
	投手	市川 祐	4年	関東一	184	89	右右	△ タイミングも出どころもつかない投球で打者を翻弄。指名には平均球速の向上が必須
	三塁手	谷端 将伍	4年	星稜	176	76	右右	◎ 持ち前のパワーを活かし、右にも長打を放てる器用さがある。課題の守備も絶賛向上中
	中堅手	米津 煌太	2年	大垣日大	173	78	右右	△ 1年からレギュラーをつかみ打率3割はあった。いづれは高校時代より2遊撃で見たい
立正大	投手	仁田 翔	2年	仙台育英	176	76	左左	△ 危険性のあったフォームも徐々に改善。速なコマンドも向上。順調にエースに近く
<b>首都大学リーグ</b>								
桜美林大	投手	根岸 大和	2年	藤蔭沢沢	180	71	左左	△ 大塚左腕から均勢取の優れたフォームと球威ある投球。内角へ投げるコントロールも
城西大	投手	長 珠之介	4年	下関国際	174	78	右右	△ 鋭めた体勢からにはけるような直球で打者を差し込み、落ち球の精度も良くリードも向
	遊撃手	松川 玲央	4年	関西商	183	79	右左	◎ 高身長で身体能力に優れる好素材。走り打ち相性の打撃も改善傾向。残るは守備の向上
筑波大	投手	中山 航河	4年	名古屋商	184	81	右右	△ 初見で打つのは困難な剛速球。球速に理屈が伴っていることをメカニクスが証明している
	投手	高澤 幸汰	3年	花巻東	170	74	右左	△ 1年からリーグ屈指の守備力にさらに向上し積極性も高い。打撃も堅実ながらパワーも
	左投手	松永 陽登	4年	日本三島	183	88	右左	△ 見つけたかのように一振りで長打をつけるロングヒッター。スイングに根柢をつければ飛躍を
	中堅手	岡城 健生	3年	岡山一宮	182	82	右右	△ 最小のスイングで最大の成果を上げるメカニクス。腕力も高く、守備・走塁に生かされる
帝京大	投手	田中 聖斗	4年	和歌山商	178	79	左左	△ 外れ深い投球メカニクスで球速以上の球速を投じる。制球力向上でエースの道突き進む
	中堅手	彦坂 隆生	4年	享栄	178	80	右右	△ 遠球眼に優れ、変化自在なアプローチで長打を生み出強打者。腕力があり守備範囲も広い
東海大	投手	米田 翼	3年	市取和山	175	81	右右	△ 球威ある速球と横変化を駆使し、さらにエース格。空振り率を上げればリードのエースだ
	投手	大塚 瑠愛	4年	東海大相模	169	74	左左	△ 打撃はインサイドアウトで鋭い当たりが特徴。守備は当初の期待値通り守備人級へ成長
東京経済大	投手	清水 翔和	4年	浜松工	170	72	右右	△ 捕手としてのゲームメーカー能力に長け、打撃でもはたかどって打撃を積み上げる原の要
	捕手	清水 淳大	4年	佐野日大	177	71	右右	△ THE足踏付が高いコントロールと脚を絡めて、的確に安打も打てる。遊撃守備も特快
日本文学スポーツ大	投手	岸 扶雄	4年	日本ウエルネス	180	90	右右	△ 上品なフォームから高左右に投げつける投球術。緩急の使い方も見事で牽制力が高い
日本体育大	投手	伊藤 大輔	4年	智辯和歌山	184	88	右右	△ サイドハンドから力強い直球と、反則的な鋭い変化球。コマンドも水準ある支配的な存在
	篠原 颯斗	4年	池田	183	85	右右	△ ゾーンに投げける能力に長け、直球の質も高い。変化球の使い方も打撃が効果的かつ	
	一塁手	馬場 功	4年	東海大相模	172	81	右右	△ 上半身を捻り足を上げる流行逆行スタイルでレギュラー。大舞台の勝負場でも崩れず強打者
	左投手	黒川 怜遠	4年	星稜	174	80	左左	△ すでに完成された高次元のフォームと遠球眼。天性の明るいキャラでチームの中心人物へ
	右投手	酒井 成真	3年	東海大雷生	175	78	右右	△ 豪快なフルスイングと強いリストで押し込めアースコート。守備力も向上しリーグの覇へ
武蔵大	投手	吉田 幸成	3年	花巻東	181	76	右右	△ 出どころの見えにくいフォーム×変化回転の速球×空振り量産。思わす高めに釣られる
明治学院大	投手	上杉 隼大	3年	佐野日大	177	80	右右	△ 運動感溢れる投球フォームから伸びる直球で打者を差し込み。曲がり球の精度も高い
<b>神奈川大学リーグ</b>								
神奈川大	投手	松平 快聖	3年	市原中央	191	88	右右	△ 地を這うようなアースコートから球速以上の球威。コントロールや変化球水準向上
	一塁手	金子 京一	4年	盛岡大付	185	105	右右	△ 様々な影響から苦悶の一年を過ごす。パワーはリーグ随一なけり分りやい結果も

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑